

## TTC 活動に関する意識調査アンケート実施協力をお願い

今後のTTC活動の方針見直し等に資するため、TTC活動に関する意識調査を3年振りに実施することになりました。数日中に、メンバ各位宛に、アンケート用紙が郵送されますので、各自、忌憚のないご意見・ご意向を記載いただき、5月例会(5/17(土))に回答用紙をご提出ください。なお、本アンケートの回答は無記名です。5月例会に出席できない方は、回答用紙を世話人代表宅に郵送いただくか、出席されるメンバに託してください。また、匿名性が保持できなくても構わないという方は、別途電子メール配布の電子ファイルに回答を直接記入の上、世話人代表宛、電子メール添付にて、回答いただいても結構です。なお、回答方法の詳細については、アンケート用紙に記載されていますので、そちらをお読みください。

今後のTTC活動の基本方針を策定するためには、メンバ全員の幅広い意見や意向を正確に把握することが極めて重要です。メンバ各位のご理解とご協力をお願いします。

## 新メンバ紹介、皆様よろしく！

5/1付で新たに下記女性メンバ1名をお迎えしました。これで、TTCの現役メンバは52名になりました。皆様よろしく！

氏名削除㊦：厚木市中町在住

## 山行実施結果報告

### ★丹沢主脈縦走(提案)★★★

3/21-3/22; 1泊2日。公共交通利用。参加予定7名。CL、SL、会計：、救護：**スタッフ名削除**。実施直前のCL/立案者の体調不良によるCL交代、鬼ヶ城付近コース凍結による危険性等を総合的に判断して中止。

### ★鳶尾山お花見(定例)★☆☆

4/7(日)日帰。現地集合、天候：晴、参加14名。CL、SL/計画/救護：、会計：**スタッフ名削除**。

4/5(土)から4/6(日)に日程変更して募集し26名の申込。4/6は天気急変の予報。4/7(月)に順延したため参加者が半減。3/末引退の最年長**K㊦**に参加いただいて、感謝の花束贈呈。

### ★甲州茶臼山(ゆ)★☆☆4/8(火)

日帰、ハイース利用、天候：晴、参加10名。CL/計画：、SL、会計：、救護：**スタッフ名削除**。甲府盆地が桃の絨毯に染まるには約1週間早かった。茶臼山下山後、満開の山高神代桜見物とほったらかし温泉立寄り。

### ★大山三峰宝尾根(提案)★★

★☆☆4/12(土)、公共交通利用、天候：晴/曇、参加8名。CL/計画：、SL、会計：なし、救護：**スタッフ7名削除**。TTC初実施のバリエーションルート。星3.5にしては少々物足りないとの評が多かった。

## 至近の山行予定

### ◇伊豆ヶ岳・子ノ権現(提案)★

★☆☆4/26(土)、公共交通利用、申込15名。CL/計画：、SL、会計：なし、救護：**スタッフ名削除**。

### ◇丹沢三峰(提案)★★★☆☆

5/3(土)、公共交通利用。申込12名。CL/計画：、SL、会計：なし、救護：**スタッフ名削除**。

### ◇大山街道を歩く①(ゆ)★☆☆

5/5(祝)、公共交通利用。申込17名。CL/計画：、SL、会計：なし、救護：**スタッフ名削除**。5回シリーズの第1回：赤坂御門-二子玉川まで約17kmを歩く。

### ◆奥多摩三頭山(定例)★☆☆

5/10(土)、マイクロバス利用。申込13名。CL/計画：、SL、会計：、救護：**スタッフ名削除**。

### ◇日向山・尾白川溪谷(提案)★

★☆☆5/31(土)、マイクロバス利用。申込17名。CL/計画：、SL、会計：、救護：**スタッフ名削除**。

大展望と新緑の溪谷美を楽しむ。

## 山の花、野の花

### ミツバツツジ【三葉躑躅】/トウ

### ゴクミツバツツジ【東国三葉躑躅】(ツツジ科ツツジ属の落葉低木)



↑ミツバツツジ(雄蕊5本が特徴)



↑トウゴクミツバツツジ(雄蕊10本が特徴)

ミツバツツジは関東地方から近畿地方東部の太平洋側に分布し、主に標高1000m以下の痩せた尾根や岩場、里山の雑木林等に自生するが、盗掘により野生の個体数は激減。庭木として愛用される。枝先に三枚の葉をつけるのでこの名がついた。日本原産。3/中-4/下頃、葉が出る前に直径3-4cmの鮮やかな紅紫色の花を群生して咲かせる。また、近隣種xxミツバツツジの総称として用いられる場合もある。近隣種には、トウゴクミツバツツジ(以下ミツバツツジを省略)、コバノ(愛知県以西、葉が小さい)、サイゴク(山形県北部の日本海側~九州)、ナゴク、トサノ、ヤシマ、ダイヤ、キヨミ、カクマ等がある。花の雄蕊の数がミツバツツジのみ5本、他は10本で区別可。ミツバツツジは仏果山、札掛、神ノ川、陣馬山、八ツ天女山、赤城山等に自生。トウゴクミツバツツジは標高1000-1600mの丹沢表尾根、塔ノ岳・丹沢山・蛭ヶ岳・檜洞丸等5/中-下旬にシヤオと競うように咲く。箱根神山や金時山、日光、奥秩父、上信越にも多い。

## 5月募集山行

◇西丹沢檜洞丸(提案)★★★  
6/7(土)日帰、公共交通利用。提案:氏名削除。

◇毛無山(提案)★★☆6/15(日)  
日帰、マイカー利用。提案:S。

◆ハツ美し森・天女山(定例)★  
6/22(日)日帰、マイカー利用。計画:氏名削除。

◇大山・蒜山高原(提案)★★  
7/5-7/7; 2泊3日、航空機利用。提案:M。仮募集2名。

◇志賀高原焼額山・岩菅山・赤石山(提案)★★☆7/5-7/7; 2泊3日。公共交通利用。提案:A。参加者10名以上が開催条件。仮募集10名。参加申込歓迎!

◆尾瀬ヶ原(定例)★★7/19-7/20; 1泊2日、公共交通利用。計画:氏名削除。仮募集:9名。

◇飯豊山縦走(提案)★★★★☆  
7/26-7/29; 3泊4日、公共交通利用。提案:K。仮募集:11名。

◇北ア立山・剣岳(提案)★★★  
★8/2-8/4; 2泊3日、マイカー利用。提案:氏名削除。仮募集:4名。

### 高速道通行料金値上げ状況

4/1からの消費税アップと各種ETC割引の廃止・縮小により、高速料金が大幅に値上げになっております。計画立案者は事前にNEXCOのHP等でよくお確かめください。基本料金が3%相当分値上げになった他(例:厚木-東京:¥1250→¥1280、首都高速:¥900→¥930)、適用されるETC割引は以下の通り。

◆軽/小型車:土日休日割:6/29まで50%引、7/5以降30%引、深夜割(0:00AM-4:00AM)30%引が適用。

◆中型車(マイカー・ハイウェイ):深夜割30%のみ適用、他はなし。

これまで恩恵を受けていた、通勤割、平日昼間割、大都市近郊夜間割等は廃止されました。とくに中型車の場合、深夜割引以外適用されませんので、高速料金は従前の約2倍に実質値上になります。

**安全登山豆知識**  
国土地理院が三角点標高を全面改訂 国家事業として測量を開始した1880年以来113年間、三角点測量が使用されてきたが、1994年に衛星測位(GNSS)システムに

移行。その成果をもって、2002年に世界測地系に準拠するよう三角点水平座標が全面改訂された。これは全国に約1200ヶ所設置され、GNSSシステムにより常時連続観測中の電子標準点を基準にして位置決めするもの。改訂が遅れていた約10.8万点の三角点標高の改定は今年4/1に実施された。地球形状を赤道半径が僅かに長い回転楕円体とした上、重力場の地形変動等を考慮したジオイドモデルにより日本各地の標高0mレベルを補正した上、各三角点の標高を算出したものです。この結果、我国の主要1003座のうち、48座の標高が+1m、39座が-1m変更された。標高が1m高くなった主な山は、羅臼岳、皇海山、万三郎山、間ノ岳、観音岳、光岳、荒川中岳、大沢岳、赤石岳、蓼科山、笠ヶ岳、唐沢岳、越中沢岳、三ノ沢岳、越百山、守屋山、高千穂峰等。一方1m低くなった主な山は、幌尻岳、栗駒山、和賀岳、安達太良鉄山、金時山、御正体山、大室山等。

### 山に想う

#### 心の栄養

#100 氏名削除

山の静寂が好きです。広く青い空、木々の緑、風。限らないピアノシッシモの中、静かに流れる時間。静寂の大きな空間に時おり聴こえる鳥のさえずり。自然の一部の生き物である人の五感と一体となるその瞬間、そしてその持続が何とも言えません。静寂は音楽の弱音、ピアノシッシモと似ていると常々思います。オーケストラは全楽器が鳴り、壮大な響きも大きな魅力ですが、弱音でゆっくり流れる静かな進行など、小さな音・静かな響きに心をゆだねることも音楽の魅力だと思います。山の静寂は、音楽の静けさとよく似ていると思います。

経験がまだ少ないものの、満天の星を見上げ、こんなに綺麗なのかと静寂の煌めきに言葉を失う私。しばしその大気に浮遊する感動もいいものです。

木曽の御嶽山で見た星や、富士山頂上で見たスケールの大き

な星空も素晴らしいものでした。都会育ち、始終人工の音の絶えない生活をしてきた私にとって自然の静寂が、とても好きです。

学生時代信州において、生まれて初めて蛍を見たり、初めて月明かりというもの(月あかりがこんなに明るいのか・・・)を経験したことは一つの感動でした。自然との遅い出会いはその後の山との接点につながっていると思います。

結婚してまだ間もない頃、妻を含めて4人で登った尾瀬の燧ヶ岳。11月でした。雪、霧氷、下界では見ることのない鮮やかな藍色の空、そして静寂。とても印象的な山登りでした。

それ以前も、その後も山の経験はほとんどなく、相当の年月を経てTTCとの出会いとなりました。

山は一方、たくさんの仲間(先輩ばかりです)と行動を共にし、その静寂を共有し、遠くに見える山並みの展望と一緒に堪能し、感動を分かち合うことも素晴らしいことだと思います。行程の中で、冗談を言い合い、和やかに楽しく歩くことや、タイミングのよいダジャレにおなかによじれるほど笑うことも、行動食を交換(交歓)し、昼食時も自慢のお手製料理で交歓することも心なごむひと時だと思います。

自然とのふれあいや、仲間とのふれあいは、食事で摂取することのできない、「心の栄養」ではないかと思います。

山で摂取する心の栄養は、私の人生・生活に、とても豊かなものをもたらしていると思っております。山登りは技術的、体力的にかなり高いレベルが求められることもあると思います。まだまだそこまでの力はありませんが、私のレベルなりの山をこれからも楽しみ、「心の栄養」を摂取していきたいと思っています。今回は氏名削除さんの登場です。

**5月例会 5/17(土)、厚木市睦合西公民館工作室、安全登山教室 18:30-19:30、例会 19:30-21:00、世話人会 18:00-18:30。**